

第5次すいた男女共同参画プランの計画推進のための目標値に対する
男女共同参画センターの取組状況

番号	指標	目標値 (2025年度)	令和5年度取組状況
4	女性を対象とした就労に関する講座数	5講座/年	<p>6番「科学に恋する夏休み」 11番「現役理系女子大学院生に聞く進路選択への疑問あれこれ」 19番「Dear本気WOMAN、創業支援塾」 20番「今どきの在宅ワークを知らう」 23番「【仮】育休復帰」 24番「【仮】産休・育休中のビジネスカ」</p> <p>※上記の番号は【資料1】の番号です。</p>
8	事業所を対象としたワーク・ライフ・バランスに関する啓発の実施回数	5回/年 ※地域経済振興室との合計回数	<p>希望する市内の事業所において、研修会を開催しています（令和4年度は2回実施）。今年度、現時点では希望はありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月に吹田市企業人権協議会へ周知 ・商工会議所ニュースへの掲載を予定 ・地域経済振興室のメールマガジンを予定
13	中学校におけるデートDV予防啓発実施校数	18校/年	<p>中学生を対象としたデートDV予防のための出前授業を実施（10月末現在）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施済み 4校 ・日程確定 5校 ・今後、日程調整 6校 ・実施の意向なし 3校 計 18校 <p>※過去の実施状況について、資料2-2で説明</p>
28	吹田市立男女共同参画センター「デュオ」の認知度	30%以上	<p>①市報、市ホームページ、啓発冊子「ソフィア」年2号発行 ②SNS（Facebook、X（旧：Twitter）、LINE）を活用し、各種講座の案内や実施した講座の感想などを発信。 ③関西大学授業「サービスラーニング（自治体との連携）」で、男女共同参画センターの認知度向上に向けた取組について、学生からアイデアを出してもらい、イベントでの啓発について提案がありました。 ④インターンに来た学生に、センターのPRについて考えてもらいました。 ⑤若年層への周知へ「20歳の集い」でセンター紹介検討</p> <p>※今後、可能なものについて、具体的な取組につなげていく。</p>

※上記の番号は、第5次すいた男女共同参画プランの51～52ページの番号に対応しています。